

平成 28 年度 安全・安心なまちづくり推進事業

平成 28 年 11 月 14 日
県 民 活 動 課

- 平成 15 年の条例施行以降, 3 期 13 年にわたって「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動に取り組んできた結果, 県民の防犯意識は高揚するとともに防犯ボランティア活動は定着し, 刑法犯認知件数は年々減少, 平成 27 年末には戦後最少値を更新した。
- しかし, 人口減少・高齢化, 情報化・グローバル化の進展, 家族関係の変化, 規範意識の低下, 地域連帯感の希薄化等, 県民の生活安全を取り巻く社会情勢は急速に変化している中, 子供・女性を対象とした凶悪犯罪, 高齢者を対象とした特殊詐欺等は依然として発生し, 体感治安の向上までには至っていない。
- こうした中, 本年から5か年の計画で「日本一安全・安心な広島県の実現」を運動目標とする第 4 期:「めざそう! 安全・安心・日本一」ひろしまアクション・プランが策定された。
- 当課としても, 「安全・安心の確立は, 県民が幸せを実感できる日常生活の基礎」「安全・安心の担い手は, 地域の全員」であるとの基本認識に立ち, 警察や教育委員会と密接に連携を図りながら, 知事部局における窓口的機能や地域の自主防犯活動への支援など, 引続き安全・安心なまちづくりの取組を推進していく。

	プラン体系	項目	施策概要	
安全・安心なまちづくり推進事業	意識づくり	犯罪情報等の発信・共有	安全・安心なまちづくり「ひろしま」地域活動支援サイトの運営 (実績) 地域の取組, 地域活動を支援する情報やノウハウを発信提供 子供の安全・防犯・交通安全に関する地域活動情報, 教材・資料の提供, 月平均4,900件のアクセス	
		規範意識の向上	地域安全マップづくり支援 (実績) 学生ボランティアグループ「PACE」による活動の支援(5会場240名参加) 教員志望の学生に対する「子供の安全な環境づくり」特別講義 「地域安全マップづくり」ボランティア研修会支援(予定:11月)	
		被害者も加害者も出さないまちづくりに向けた気運の醸成	犯罪被害者, 同支援制度への理解と広報啓発 (実績) 平成28年版「犯罪被害者支援ハンドブック」更新, データ提供 犯罪被害者週間における広報啓発活動(予定:11/25~12/1)	
	地域づくり	子供・女性・高齢者等の安全確保の推進	子供・女性の犯罪被害防止対策等の推進	子供被害防止ガイドの作成 地域安全マップづくり支援<<再掲>> (実績) 県教委・市教委を通じて県内全小学校に対しガイドの活用促進
		地域防犯活動の促進と防犯リーダーの育成	防犯ボランティア団体等の活動の活性化・定着化	減らそう犯罪・なくそう交通事故 [※] ・トナ [※] ストップ [※] 団体及び事業者の登録並びに活動状況の紹介 (実績) 193団体, 992事業所を登録し活動状況等をホームページ等により公表
		健全で魅力あるまちづくりの推進	市町との連携による安全・安心なまちづくりの推進	安全・安心なまちづくり市町担当課長等会議の開催 (実績) 4/22, 市町関係者37名, 県(警察)関係者14名の参加により開催 市町における「安全・安心なまちづくり」に係る施策の取組
犯罪被害者等支援事業	環境づくり	連携体制の整備・強化	安全・安心なまちづくり市町担当課長等会議の開催<<再掲>>	
		安全・安心を支える体制と基盤の整備	犯罪被害者等支援窓口の運営 (実績) 26件の相談に対し傾聴, 他機関紹介・橋渡し 関係職員研修会の開催 (実績) 県内3カ所において職員等109人が参加し開催, 後期も予定	
			犯罪被害者等への支援の充実	犯罪被害者, 同支援制度への理解と広報啓発<<再掲>> 性犯罪被害者等ワンストップセンター事業 (実績) 「性被害者ワンストップセンターひろしま」開設(8月末) 医療費負担, 法律相談費用, 心理カウンセリング費用の公費負担制度